

# レーザークリーニングにおける母材健全性の実機実証(14)

前回は、ロータのレーザークリーニングを試行し、今後の展開について記載しました。

**No challenge No chance !**

**私たちは、レーザークリーニングの改善と応用に常に挑戦し続けます !**

心も体もご健康に !

For your well-being!



日本ビーム株式会社  
〒672-8043 兵庫県姫路市飾磨区上野田3-25  
TEL. 079-240-9443、FAX. 079-234-4531  
Home Page: <https://japanbeam.net/>

# レーザークリーニングによる酸化スケール除去における母材健全性の実証について

日本ビーム(株)は、2021年11月に火力発電所の蒸気タービン主要弁のレーザークリーニングを本格的に実施しました。その後、8つの火力発電所で本格的に取り組んできましたが、どの発電所でもレーザークリーニングに起因する問題は起きておりません。

日本ビーム(株)は、親会社の原田工業(株)が、関電プラント(株)様や(株)かんでんエンジニアリング様とのレーザークリーニングによる母材の健全性を確認する共同研究を2020年度に実施し、その結果、実機において3年以上の運転を経ても問題を起こしていないことが実証されてきています。

今後は、効果的でかつ、効率的な発電所におけるレーザークリーニング作業要領の改善を図ってゆくつもりですので、多数ご採用戴けますようお願い申し上げます。

尚、酸化スケール除去のためのレーザークリーニング作業の計画要領は以下のとおりです。

1. レーザー作業面積の計算（関連図面から）
2. 実績レーザー作業時間から作業工数の予想
3. レーザー装置の搬入、設置、撤去時間の算定（現場の確認）
4. レーザー光の遮蔽及びその撤去作業の時間の算定
5. レーザー作業の実績分析により、次回のレーザークリーニング作業の改善方針の検討